

(7) 保健福祉局

事務事業名 福祉総合計画進行管理及び地域福祉等推進事業			予算額	14,156
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求	14,156
<事業の目的・内容> 市民一人ひとりが、生活の場である「地域」において充実した人生を送ることができるよう、また、健康で、安心して長生きすることができる地域社会を実現するために、市民・事業者・行政が協働して、支え合い、尊重し合うコミュニティを築くとともに、それぞれの生活状況に応じた効果的・効率的な保健福祉サービスを総合的に展開します。			財政局長	14,156
			市長	14,156
			査定区分	A
			前年度予算額	1,162
			増減	12,994
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 福祉のまちづくり推進事業			予算額	7,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求	10,405
<事業の目的・内容> 「さいたま市だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」に基づき、高齢者、障害者等を始めとする全ての市民が安心して生活し、誰もが心豊かに暮らすことができるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。			財政局長	7,000
			市長	7,000
			査定区分	C
			前年度予算額	6,533
			増減	467
査定の考え方	事業実施時期・箇所等事業内容を精査しました。			
事務事業名 社会福祉執行管理事業			予算額	13,263
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求	12,669
<事業の目的・内容> 厚生労働行政及び社会福祉行政の企画、運営、推進に必要な基礎資料を得るための調査を実施します。また、大都市民生主管局長会議等への出席、孤立死防止のための取組、中国残留邦人等に対する支援など、社会福祉各事業の推進を図ります。			財政局長	12,662
			市長	12,662
			査定区分	B
			前年度予算額	14,259
			増減	△ 996
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 民生委員活動事業			予算額	179,129
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求	179,129
<事業の目的・内容> 民生委員・児童委員の資質の向上及びさいたま市民生委員児童委員協議会組織の強化を目的とし、委員活動の必要経費や研修・大会への参加経費の一部を補助します。			財政局長	179,129
			市長	179,129
			査定区分	A
			前年度予算額	179,296
			増減	△ 167
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 福祉介護人材の養成確保事業			予算額	13,008
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求	13,008
<事業の目的・内容> 福祉介護人材の養成確保を図るため、社会福祉施設等職員に対して研修を実施するとともに、研修費及び代替職員人件費の補助等を通じて、社会福祉施設等が職員を研修に派遣しやすい環境を整備します。			財政局長	13,008
			市長	13,008
			査定区分	A
			前年度予算額	12,508
			増減	500
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 社会福祉法人認可等及び施設整備審査事業			予算額	397
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求	397
<事業の目的・内容> 社会福祉法人設立及び社会福祉施設整備に係る事前相談、申請書の受理及び審査を行うことにより、社会福祉法人の適正な運営と社会福祉施設の円滑な運営を確保します。			財政局長	397
			市長	397
			査定区分	A
			前年度予算額	451
			増減	△ 54
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 社会福祉施設等指導監査事業			予算額	435
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求	436
<事業の目的・内容> 社会福祉法人及び社会福祉施設の適正な運営を確保し、本市における福祉サービスの向上を図るため、社会福祉法等関係法令の規定に基づき、社会福祉法人・施設に対して監査するとともに、必要な助言、指導を行います。また、自立支援給付等対象サービスの質の確保及び自立支援給付等の適正化を図るため、障害者総合支援法等の規定に基づき、指定障害福祉サービス事業者等に対して実地指導等を行います。			財政局長	435
			市長	435
			査定区分	B
			前年度予算額	434
			増減	1
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 介護保険事業者指導監査事業			予算額	326
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求	330
<事業の目的・内容> 介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、介護保険法の規定に基づき、市内の指定介護サービス事業者等に対し、人員、設備及び運営に関する基準等について集団指導、実地指導及び監査を行います。			財政局長	326
			市長	326
			査定区分	B
			前年度予算額	325
			増減	1
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 福祉医療管理事務事業		予算額	354,820
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/1目 社会福祉総務費	予算書P. 107	要求 390,721
<事業の目的・内容> 心身障害者、ひとり親家庭等の福祉の増進、子育て支援の推進、後期高齢者医療制度保険料徴収業務の効率的かつ安定的な運用に寄与することを目的として、心身障害者医療・ひとり親家庭等医療・子育て支援医療の各医療費助成業務全般及び後期高齢者医療制度の徴収システムの管理を行います。		財政局長	354,820
		市長	354,820
		査定区分	B
		前年度予算額	398,403
		増減	△ 43,583
査定の考え方	事業手法、実施時期等事業内容を精査しました。		
事務事業名 社会福祉行事事業（福祉総務課）		予算額	2,786
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 2,819
<事業の目的・内容> 戦争の犠牲となった戦没者の御冥福をお祈りするとともに、恒久平和を祈念して「戦没者追悼式」を開催します。 長年にわたり社会福祉事業に功績のあった人々を表彰し、感謝の意を表するとともに、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の課題解決に向けて総力をあげて取り組む決意を行うため、「社会福祉大会」を開催します。		財政局長	2,786
		市長	2,786
		査定区分	B
		前年度予算額	2,790
		増減	△ 4
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 社会福祉行事事業（保護課）		予算額	1,924
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 4,824
<事業の目的・内容> 行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、歩行に耐えない行旅中の病人に対する救護や、葬祭執行者がいない行旅死亡人に対する埋火葬を行います。 また、行旅死亡人の遺骨を安置する納骨堂の管理を行い、遺骨の適切な管理に努めます。		財政局長	1,924
		市長	1,924
		査定区分	E
		前年度予算額	1,688
		増減	236
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		
事務事業名 社会福祉協議会等運営補助事業		予算額	599,412
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 648,580
<事業の目的・内容> 地域福祉の推進や福祉活動の充実を図るため、さいたま市社会福祉協議会及びその他の福祉団体に対し、運営費等の一部を補助します。		財政局長	648,580
		市長	599,412
		査定区分	B
		前年度予算額	593,785
		増減	5,627
査定の考え方	事業実施時期等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 ふれあい福祉基金補助事業		予算額	32,340
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 32,340
<事業の目的・内容> ボランティア団体・NPO団体・自治会などが行う、地域福祉の推進を目的とする事業に対して、市民や企業等からの寄附金を積み立てた「さいたま市ふれあい福祉基金」を活用し、補助金を交付することにより、地域福祉活動の活性化を図ります。		財政局長	32,340
		市長	32,340
		査定区分	A
		前年度予算額	32,350
		増減	△ 10
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 住宅支援給付事業		予算額	9,001
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 9,001
<事業の目的・内容> 住宅の喪失又は喪失のおそれのある離職者に対し、住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行なうため、住宅支援給付を実施します。		財政局長	9,001
		市長	9,001
		査定区分	A
		前年度予算額	63,249
		増減	△ 54,248
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 生活困窮者自立支援事業		予算額	163,243
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/2目 社会福祉費	予算書P. 107	要求 181,813
<事業の目的・内容> 生活困窮者の自立の促進を図るため、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の生活困窮者に対する自立の支援を行います。また、「貧困の連鎖」を防止するため、生活困窮世帯の中学生等を対象とした総合的な学習支援を実施します。		財政局長	163,243
		市長	163,243
		査定区分	B
		前年度予算額	0
		増減	皆増
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 浦和ふれあい館管理運営事業		予算額	37,293
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 109	要求 37,605
<事業の目的・内容> 指定管理者制度を活用して、浦和ふれあい館の管理運営、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	37,293
		市長	37,293
		査定区分	B
		前年度予算額	38,875
		増減	△ 1,582
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 大宮ふれあい福祉センター管理運営事業		予算額	41,357
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 109	要求 112,104
<事業の目的・内容> 指定管理者制度を活用して、大宮ふれあい福祉センターの管理運営、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	41,357
		市長	41,357
		査定区分	E
		前年度予算額	45,124
		増減	△ 3,767
査定の考え方	事業実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 社会福祉施設運営費等補助事業		予算額	2,280
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 109	要求 2,280
<事業の目的・内容> 社会福祉施設の職員に対して、産休等代替職員費を補助することにより、社会福祉施設の円滑な運営の確保を図ります。		財政局長	2,280
		市長	2,280
		査定区分	A
		前年度予算額	2,280
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 民間社会福祉施設整備資金貸付事業		予算額	7,373
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/1項 社会福祉費/3目 社会福祉施設費	予算書P. 109	要求 7,373
<事業の目的・内容> 市内に土地を購入して社会福祉施設を整備しようとする社会福祉法人に対し、整備資金の一部を貸し付けるとともに、前年度に支払った利子分を補助し、施設整備の早期実現を支援します。		財政局長	7,373
		市長	7,373
		査定区分	A
		前年度予算額	10,138
		増減	△ 2,765
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 障害者福祉執行管理事業		予算額	166,568
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費	予算書P. 111	要求 168,972
<事業の目的・内容> 障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進を行うために必要な事項等を調査審議する委員会を開催するほか、「さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例」に関する周知・啓発活動、障害福祉システムの運用管理等に関する事業を行います。		財政局長	168,972
		市長	168,972
		査定区分	B
		前年度予算額	93,712
		増減	72,856
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 福祉団体補助事業			予算額	2,897
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費	予算書P. 111	要求	2,897
<事業の目的・内容> さいたま市障害者団体補助金等交付要綱に基づき、障害者の福祉の増進を目的として活動する障害者団体や、障害児(者)をもつ親の会が実施する福祉事業に要する経費に対して補助金を交付します。			財政局長	2,897
			市長	2,897
			査定区分	A
			前年度予算額	2,747
			増減	150
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 障害者更生相談センター管理運営事業			予算額	8,556
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者更生相談センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/1目 障害者福祉総務費	予算書P. 111	要求	9,777
<事業の目的・内容> 身体障害者及び知的障害者の方々の自立と社会参加を支援するため、福祉事務所の求めに応じて本人及びその家族からの相談を行い、必要に応じて医学的・心理学的・職能的判定などの専門的・技術的援助、関係機関等への情報提供、連絡調整等を行います。また、けがや病気により、脳を損傷した高次脳機能障害のある本人やその家族に対し、支援を行います。			財政局長	8,556
			市長	8,556
			査定区分	B
			前年度予算額	8,633
			増減	△ 77
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 障害者支援事業			予算額	469,906
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	470,191
<事業の目的・内容> 福祉タクシー利用料金・自動車燃料費の助成、障害者の日中活動の場である心身障害者地域デイケア施設・生活ホーム等への運営費補助など、市単独の事業を主とする障害者施策を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。			財政局長	466,906
			市長	466,906
			査定区分	B
			前年度予算額	481,080
			増減	△ 11,174
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 自立支援給付等事業			予算額	17,499,005
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	19,593,114
<事業の目的・内容> 障害者総合支援法に基づく自立支援給付、児童福祉法に基づく障害児通所給付等を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。			財政局長	17,499,005
			市長	17,499,005
			査定区分	B
			前年度予算額	17,286,153
			増減	212,852
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 地域生活支援事業			予算額	1,999,860
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	2,111,858
<事業の目的・内容> 障害者が地域で生活するために必要な権利擁護に資する体制を整備するとともに、障害者総合支援法第77条に規定する相談支援・移動支援・日中一時支援・日常生活用具の給付などの地域生活支援事業を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。			財政局長	1,999,860
			市長	1,999,860
			査定区分	B
			前年度予算額	2,010,998
			増減	△ 11,138
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 社会参加推進事業			予算額	111,182
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	111,183
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場の拡大、活躍の機会の創出及び市民の障害者に対する理解を深めることを目的とし、手話通訳者及び要約筆記者派遣事業、聴覚障害者コミュニケーション支援従事者養成講習会等開催事業、ふれあいスポーツ大会開催事業「障害者週間」記念事業などを実施します。			財政局長	111,182
			市長	111,182
			査定区分	B
			前年度予算額	110,273
			増減	909
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 障害者スポーツ振興事業			予算額	13,168
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	13,168
<事業の目的・内容> 障害者スポーツ・レクリエーション教室の開催、全国障害者スポーツ大会へのさいたま市選手団の派遣等を行い、スポーツ活動を通じて、障害者の体力増強・社会参加の推進を図ります。			財政局長	13,168
			市長	13,168
			査定区分	A
			前年度予算額	13,185
			増減	△ 17
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 心身障害者福祉手当給付事業			予算額	1,059,890
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	1,098,302
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の1～3級又は精神障害者保健福祉手帳の1・2級、療育手帳のいずれかを所持しており、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当の受給資格を有しない在宅の障害者(これらの手当受給者のうち身体障害者手帳1級又は2級と療育手帳の④又はAの重複障害者を除く)に対して、月額5,000円又は2,500円を支給します。			財政局長	1,059,890
			市長	1,059,890
			査定区分	B
			前年度予算額	1,052,921
			増減	6,969
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 特別障害者手当等給付事業			予算額	370,421
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	376,547
<事業の目的・内容> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律、国民年金法の一部を改正する法律に基づき、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当を支給します。			財政局長	370,421
			市長	370,421
			査定区分	B
			前年度予算額	379,553
			増減	△ 9,132
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 難病見舞金等給付事業			予算額	0
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. -	要求	442,967
<事業の目的・内容> 難病患者に対し、難病患者見舞金又は難病患者手術見舞金を支給し、難病患者の経済的、精神的負担の軽減を図ります。 <特記事項> 経過措置については、障害者支援事業に移管しました。			財政局長	3,000
			市長	3,000
			査定区分	E
			前年度予算額	223,663
			増減	△ 223,663
査定の考え方	制度の廃止に伴い、所要額を精査しました。			
事務事業名 心身障害者扶養共済事業			予算額	113,616
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	113,616
<事業の目的・内容> 心身障害者の将来に対して保護者の抱く不安の軽減を図るため、心身障害者を扶養している保護者が相互扶助の精神に基づき毎月一定の掛金を拠出し、保護者が死亡又は重度障害になった後に障害者に対して終身年金を支給します。			財政局長	113,616
			市長	113,616
			査定区分	A
			前年度予算額	118,175
			増減	△ 4,559
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 心身障害者医療費支給事業			予算額	3,597,917
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	3,810,114
<事業の目的・内容> 心身に障害がある方の福祉の増進を図ることを目的として、対象者に対し医療費の一部を助成します。			財政局長	3,597,917
			市長	3,597,917
			査定区分	B
			前年度予算額	4,206,840
			増減	△ 608,923
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 在日外国人障害者等福祉手当給付事業			予算額	722
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 111	要求	722
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金重度障害者及び日本人無年金重度障害者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。			財政局長	722
			市長	722
			査定区分	A
			前年度予算額	722
			増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 障害者施設管理運営事業			予算額	756,578
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費	予算書P. 113	要求	799,842
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場である公立の障害者施設について、指定管理者制度を利用し、効率的かつ効果的に施設の運営管理を行います。			財政局長	756,578
			市長	756,578
			査定区分	B
			前年度予算額	1,022,602
			増減	△ 266,024
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 障害者施設整備事業			予算額	151,784
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費	予算書P. 113	要求	198,793
<事業の目的・内容> 障害者福祉施設の整備を通じて、利用者の安全を確保するとともに、安定的な障害福祉サービスの提供を図ります。			財政局長	151,784
			市長	151,784
			査定区分	C
			前年度予算額	0
			増減	皆増
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 障害者総合支援センター維持管理事業			予算額	23,990
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費	予算書P. 113	要求	24,233
<事業の目的・内容> 障害者の就労支援や生活支援、発達障害者支援を目的とした、障害者総合支援センターの施設維持管理を行います。			財政局長	23,990
			市長	23,990
			査定区分	B
			前年度予算額	24,270
			増減	△ 280
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 障害者総合支援センター障害者支援事業		予算額	41,104
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 113	要求	41,282
<事業の目的・内容> 障害のある方が地域で安心して自立した生活が送れるようにするため、職業訓練、各種講座等の実施、ハローワーク等の関係機関との調整のほか、就職後のジョブコーチによる定着支援等を実施します。		財政局長	41,104
		市長	41,104
		査定区分	B
		前年度予算額	38,922
		増減	2,182
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 発達障害者支援センター運営事業		予算額	15,481
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 113	要求	15,501
<事業の目的・内容> 発達障害者(児)の各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備するため、関係機関との連携や相談支援の中核機関として発達障害者支援センターを運営します。		財政局長	15,481
		市長	15,481
		査定区分	B
		前年度予算額	15,501
		増減	△ 20
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人福祉執行管理事業		予算額	90,462
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/1目 老人福祉総務費 予算書P. 113	要求	100,286
<事業の目的・内容> 全ての高齢者が、自立と尊厳を保ちつつ、いきいきと生活できる都市「さいたま」を目指して、高齢者福祉の諸事業を一体的に策定するとともに、効率的な執行に寄与するために事業の管理を行うことを目的とします。		財政局長	82,862
		市長	82,862
		査定区分	B
		前年度予算額	95,848
		増減	△ 5,386
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 長寿慶祝事業		予算額	404,666
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費 予算書P. 113	要求	404,668
<事業の目的・内容> これまで社会に貢献してきた高齢者の方への敬愛及び感謝の念を表し、高齢者の健康増進、生きがいづくりの推進、及び明るい高齢社会づくりに寄与することを目的として、敬老会等事業の助成や敬老祝金の支給などを行います。		財政局長	404,666
		市長	404,666
		査定区分	B
		前年度予算額	370,034
		増減	34,632
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 高齢者大学事業		予算額	14,701
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 14,935
<事業の目的・内容> 高齢者の方に生涯学習の一環として、社会変化に対応する能力と心身の健康を培い、また積極的な社会参加と学生間の親睦と交流を図ることにより生きがいを高め、併せて地域での活躍の道を開くことを目的として、シニアユニバーシティを設置し、各種講座を開催します。		財政局長	14,701
		市長	14,701
		査定区分	B
		前年度予算額	14,629
		増減	72
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生きがい推進事業		予算額	27,213
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 28,448
<事業の目的・内容> 健康づくり、スポーツ、趣味など高齢者の社会参加を促進する事業を実施することにより、高齢者の健康と生きがいづくりを支援し、加速する高齢化社会を明るく活力あるものとします。		財政局長	28,375
		市長	28,375
		査定区分	B
		前年度予算額	27,548
		増減	△ 335
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人クラブ育成事業		予算額	33,963
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 34,026
<事業の目的・内容> 高齢者の生きがい・健康づくり、社会参加を促進するため、老人クラブ活動に対する支援を行い、老人福祉の増進を図ります。		財政局長	33,963
		市長	33,963
		査定区分	B
		前年度予算額	35,081
		増減	△ 1,118
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 シルバー人材センター事業		予算額	337,828
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 341,177
<事業の目的・内容> 市内に在住で60歳以上の方を対象に臨時的かつ短期的な仕事・その他の軽易な仕事を登録制で紹介する公益社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して事業資金の補助等を行い、就労による高齢者の健康や生きがいの推進を図るとともに、高齢者の地域社会への貢献に寄与することを目的とします。		財政局長	338,828
		市長	338,828
		査定区分	B
		前年度予算額	331,120
		増減	6,708
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 認知症高齢者等総合支援事業		予算額	18,304
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 18,353
<事業の目的・内容> 認知症高齢者とその家族が、地域社会の中でその人らしく安心して暮らし続けることができる環境づくりを進めるため、認知症の方とその家族に対して体系的な支援を行います。		財政局長	18,304
		市長	18,304
		査定区分	B
		前年度予算額	21,512
		増減	△ 3,208
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 高齢者居室等整備事業		予算額	7,200
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 7,200
<事業の目的・内容> 健全な居住環境の確保を通じて高齢者福祉の増進を図るため、住宅の取壊し等により、市内で転居した際の家賃の差額の一部助成や、介護保険適用外の居住環境の改善工事への補助を行います。		財政局長	7,200
		市長	7,200
		査定区分	A
		前年度予算額	6,600
		増減	600
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 ひとり暮らし等高齢者事業		予算額	173,713
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 178,150
<事業の目的・内容> ひとり暮らし又は高齢者のみの世帯を対象とした入浴券の交付やふれあい会食の機会の設定を通じて、高齢者の孤独感の解消や交流を促進します。 ひとり暮らし高齢者に対し、生活用具の給付や緊急時の通信手段の提供及び定期的な安否確認を行うことにより、安全で安心な日常生活を支援します。		財政局長	173,713
		市長	173,713
		査定区分	B
		前年度予算額	168,734
		増減	4,979
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人措置事業		予算額	506,812
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 536,740
<事業の目的・内容> 日常生活を営むのに支障がある方について、養護老人ホーム等に入所等の措置を行い、必要な生活の場を確保します。また、やむを得ない理由により特別養護老人ホーム等に入所が必要な場合や、居宅における訪問介護等の介護サービスが受けられない場合などに際し、必要な措置を講じ、高齢者の福祉の増進を図ります。		財政局長	506,812
		市長	506,812
		査定区分	B
		前年度予算額	538,661
		増減	△ 31,849
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 在宅介護支援センター事業		予算額	73,972
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 73,998
<事業の目的・内容> 在宅での介護の支援が必要な高齢者や要介護・要支援の状態となるおそれのある高齢者、その家族等に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、適切な保健福祉サービスが提供できるよう各種の支援及び総合調整を行うとともに、地域福祉活動を推進する団体及び個人に対して高齢者福祉の専門的な支援を行います。		財政局長	73,972
		市長	73,972
		査定区分	B
		前年度予算額	77,735
		増減	△ 3,763
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護予防・生活支援事業		予算額	47,159
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 111,458
<事業の目的・内容> 介護保険の対象にはならないものの、日常生活に不安を抱えたり、支障を来している高齢者のために、運動教室やデイサービスと同様の事業を実施し、高齢者の自立した生活の支援を行います。		財政局長	54,699
		市長	54,699
		査定区分	D
		前年度予算額	45,811
		増減	1,348
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		
事務事業名 重度要介護高齢者対策事業		予算額	680,762
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 113	要求 718,913
<事業の目的・内容> 重度の要介護状態にある高齢者に対し、訪問して理髪・髭剃りなどの理美容サービスを提供することにより、衛生的で快適な生活の確保及び経済的負担の軽減を図ります。また、日常生活に支障のある重度要介護高齢者(要介護度が3～5の方)の負担を軽減し、福祉の増進を図るため、手当の支給や寝具乾燥等のサービスを提供します。		財政局長	680,762
		市長	680,762
		査定区分	B
		前年度予算額	692,276
		増減	△ 11,514
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生涯現役のまち推進事業		予算額	22,677
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 34,420
<事業の目的・内容> 市民が生涯にわたって誇りと支え合う心を保ち、安心して長生きすることができる地域社会を実現するため、安心長生きのまちづくりに関する施策を総合的に推進し、もって引き続き活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とします。		財政局長	19,575
		市長	19,575
		査定区分	D
		前年度予算額	21,512
		増減	1,165
査定の考え方	事業手法等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 宅配食事サービス事業		予算額	95,724
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 96,724
<事業の目的・内容> ひとり暮らしの高齢者世帯等に対し、地域のボランティアや社会資源を活用しながら、定期的に食事を宅配することにより、孤独感を解消し、併せて健康、安否等を確認し、利用者の福祉の向上と地域福祉活動の活性化を図ります。		財政局長	96,724
		市長	96,724
		査定区分	A
		前年度予算額	110,130
		増減	△ 14,406
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 在宅高齢者支援事業		予算額	6,396
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 6,396
<事業の目的・内容> 自立した生活を送ることができるよう、要支援・要介護状態になるおそれがある在宅の高齢者に対し、生活援助員を派遣し、必要な援助を行います。		財政局長	6,396
		市長	6,396
		査定区分	A
		前年度予算額	7,312
		増減	△ 916
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 シルバーポイント（長寿応援ポイント）事業		予算額	24,412
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 36,482
<事業の目的・内容> 高齢者団体が主催する健康サークルなどに参加した高齢者にポイントを付与し、獲得ポイントに応じて奨励金を交付することで、高齢者の健康づくりや介護予防活動を支援します。		財政局長	24,412
		市長	24,412
		査定区分	C
		前年度予算額	14,620
		増減	9,792
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 後期高齢者保健事業		予算額	423,365
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 440,516
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療制度における保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持・増進を促し、医療費の削減を図ることにより、制度運営の安定に寄与します。		財政局長	423,365
		市長	423,365
		査定区分	B
		前年度予算額	289,973
		増減	133,392
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 在日外国人高齢者等福祉手当給付事業		予算額	1,229
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 1,229
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金高齢者及び日本人無年金高齢者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。		財政局長	1,229
		市長	1,229
		査定区分	A
		前年度予算額	1,229
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 老人保健事業		予算額	989
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 989
<事業の目的・内容> 老人保健事業の適正な管理運営を確保します。 なお、老人保健制度は平成20年3月をもって終了しているため、主に第三者納付金・返納金の歳入とそれに伴う社会保険診療報酬支払基金・国・県への償還を行います。		財政局長	989
		市長	989
		査定区分	A
		前年度予算額	2,118
		増減	△ 1,129
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 後期高齢者医療事業特別会計繰出金		予算額	9,580,275
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/2目 老人福祉費	予算書P. 115	要求 9,581,519
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療事業特別会計における、事務に要する経費及び法律等に基づく負担金について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	9,580,275
		市長	9,580,275
		査定区分	B
		前年度予算額	8,804,640
		増減	775,635
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人福祉センター等管理運営事業		予算額	647,533
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費	予算書P. 115	要求 802,176
<事業の目的・内容> 老人福祉センター等の指定管理者による管理運営、施設修繕、公共建築物定期点検等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	647,533
		市長	647,533
		査定区分	B
		前年度予算額	688,874
		増減	△ 41,341
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 老人福祉施設管理運営事業		予算額	248,911
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費 予算書P. 115	要求	278,894
<事業の目的・内容> 公立老人福祉施設の指定管理者による管理運営、施設修繕、公共建築物定期点検等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。		財政局長	248,911
		市長	248,911
		査定区分	B
		前年度予算額	297,190
		増減	△ 48,279
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 老人福祉施設運営補助事業（高齢福祉課）		予算額	39,476
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費 予算書P. 115	要求	39,476
<事業の目的・内容> 社会福祉法人が設置・運営を行う老人福祉センターを公設の老人福祉センターと同額で利用できるよう、運営費の一部助成を行います。		財政局長	39,476
		市長	39,476
		査定区分	A
		前年度予算額	39,476
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 老人福祉施設運営補助事業（介護保険課）		予算額	120,690
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費 予算書P. 115	要求	120,690
<事業の目的・内容> 軽費老人ホームを設置する社会福祉法人が、入所者から徴収すべき事務費の一部を減額した額を助成します。また、新規開設施設を対象に、ユニットケア施設研修事業を実施します。		財政局長	120,690
		市長	120,690
		査定区分	A
		前年度予算額	116,351
		増減	4,339
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 老人福祉施設等施設建設補助事業		予算額	2,044,435
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/3項 老人福祉費/3目 老人福祉施設費 予算書P. 115	要求	2,055,091
<事業の目的・内容> 老人福祉施設等について、施設設置者の負担軽減を図り、社会福祉法人等の積極的な整備意欲を喚起し、介護基盤の整備を推進するため、建設費用等の整備費の一部を助成します。		財政局長	2,044,435
		市長	2,044,435
		査定区分	B
		前年度予算額	1,690,239
		増減	354,196
査定の考え方	事業実施箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 子育て支援医療費助成事業		予算額	5,333,751
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 5,368,759
<事業の目的・内容> 次代を担う子どもたちを安心して生み育てることのできる環境づくりの推進に資することを目的として、少子化対策、子育て支援の観点から、乳幼児・児童にかかる医療費の一部を助成します。		財政局長	5,333,751
		市長	5,333,751
		査定区分	B
		前年度予算額	5,347,821
		増減	△ 14,070
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 ひとり親家庭等医療費支給事業		予算額	398,015
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/2目 児童福祉費	予算書P. 117	要求 407,730
<事業の目的・内容> 母子家庭、父子家庭、父又は母が障害者である家庭等のいわゆる「ひとり親家庭等」の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、対象者に対して医療費の一部を助成します。		財政局長	398,015
		市長	398,015
		査定区分	B
		前年度予算額	426,091
		増減	△ 28,076
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生活保護執行管理事業		予算額	454,310
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/1目 生活保護総務費	予算書P. 121	要求 484,205
<事業の目的・内容> 生活保護及び中国残留邦人等支援給付の適正な運営を確保するため、生活保護受給者に対する自立・就労支援策の整備、各種相談員等の配置による体制強化、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、生活保護法施行事務監査、関係職員の資質向上のための研修の実施、業務効率化等、各種適正化の取組を推進します。		財政局長	454,310
		市長	454,310
		査定区分	B
		前年度予算額	542,199
		増減	△ 87,889
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生活保護事業		予算額	33,958,762
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/2目 扶助費	予算書P. 121	要求 34,199,798
<事業の目的・内容> 生活保護法に基づき、生活に困窮する国民に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに、その自立を助長します。 また、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。		財政局長	34,199,798
		市長	34,199,798
		査定区分	B
		前年度予算額	33,948,187
		増減	10,575
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 介護保険特別対策事業		予算額	2,973
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 121	要求 3,050
<事業の目的・内容> 介護保険サービスを利用する低所得の要支援・要介護者を対象に、訪問介護サービス等の利用者負担額を助成することにより、介護保険の継続的な利用を図ります。		財政局長	2,973
		市長	2,973
		査定区分	B
		前年度予算額	3,984
		増減	△ 1,011
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護保険事業者指定事業		予算額	670
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 121	要求 676
<事業の目的・内容> 介護保険サービス提供事業者が適切なサービスの実施を行い、利用者がより快適な介護サービスを利用できるよう、介護保険法及び関係政省令等に基づき、介護保険サービス事業者の指定・指導を行います。 また、さいたま市の地域密着型サービスの円滑かつ適正な運営を確保するため、さいたま市地域密着型サービス運営委員会を開催します。		財政局長	670
		市長	670
		査定区分	B
		前年度予算額	670
		増減	0
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護保険事業特別会計繰出金（高齢福祉課）		予算額	332,164
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 121	要求 362,024
<事業の目的・内容> 地域支援事業費の市負担分並びに介護保険事業運営に係る事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。		財政局長	361,812
		市長	332,164
		査定区分	B
		前年度予算額	370,205
		増減	△ 38,041
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 介護保険事業特別会計繰出金（介護保険課）		予算額	10,843,137
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/6項 介護保険費/1目 介護保険費	予算書P. 121	要求 10,872,774
<事業の目的・内容> 保険給付費の市負担分並びに介護保険事業運営に係る職員人件費及び事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。		財政局長	10,842,966
		市長	10,843,137
		査定区分	B
		前年度予算額	10,228,359
		増減	614,778
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 国民年金事業		予算額	70,232
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/7項 国民年金費/2目 国民年金事務費	予算書P. 123	要求 72,324
<事業の目的・内容> 国民年金法に基づき、国民年金に関する届出や相談等の法定受託事務を行います。 また、国民年金に任意加入していなかったことにより、障害基礎年金等を受給していない障害者の方について、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情に鑑み、福祉的措置として定めた特別障害給付金に関する請求受付等を行います。		財政局長	70,232
		市長	70,232
		査定区分	B
		前年度予算額	57,449
		増減	12,783
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 高額療養費資金貸付事業		予算額	1,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費	予算書P. 123	要求 1,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が高額療養費の支給の対象となる療養を受け、その療養に係る医療費の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。		財政局長	1,000
		市長	1,000
		査定区分	A
		前年度予算額	1,000
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 出産費資金貸付事業		予算額	16,500
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費	予算書P. 123	要求 16,500
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が出産育児一時金の支給を受けることが見込まれ、その出産に係る費用の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。		財政局長	16,500
		市長	16,500
		査定区分	A
		前年度予算額	16,500
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 国民健康保険事業特別会計繰出金		予算額	7,301,829
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費	予算書P. 123	要求 8,515,965
<事業の目的・内容> 国民健康保険事業を行うに当たっての事務経費、人件費、出産育児一時金の費用の一部などの諸経費について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	8,515,965
		市長	7,301,829
		査定区分	B
		前年度予算額	7,025,518
		増減	276,311
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 災害救助事業		予算額	7,100
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/9項 災害救助費/1目 災害救助費	予算書P. 123	要求 7,100
<事業の目的・内容> 市内で発生した火災等により被災した市民に対して、見舞金等を支給します。		財政局長	7,100
		市長	7,100
		査定区分	A
		前年度予算額	7,600
		増減	△ 500
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 地域保健推進事業（健康増進課）		予算額	2,999
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求 2,848
<事業の目的・内容> 保健衛生に係る大都市会議への参加等、保健衛生事業の推進により、市民の健康の保持及び増進を図ります。		財政局長	2,831
		市長	2,831
		査定区分	B
		前年度予算額	2,639
		増減	360
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 地域保健推進事業（疾病予防対策課）		予算額	1,209
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求 1,217
<事業の目的・内容> 疾病の原因、治療方針が未確立な難病に対する患者等への支援、相談及び必要な情報提供を行います。 指定難病の医療給付に係る支給認定申請の受付、受給者情報の管理を行います。 (事業の実施主体は埼玉県)		財政局長	1,209
		市長	1,209
		査定区分	B
		前年度予算額	1,192
		増減	17
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 地域医療推進事業（健康増進課）		予算額	31,249
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求 31,249
<事業の目的・内容> 各種医療団体が実施する事業に対して補助を行うことにより、地域医療の発展を促進します。		財政局長	31,249
		市長	31,249
		査定区分	A
		前年度予算額	31,249
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 地域医療推進事業（地域医療課）			予算額	779,871
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	785,209
<事業の目的・内容> 救急医療体制を重層的に整備し、救急患者の医療を確保するほか、地域のかかりつけ医と中核病院による機能連携、機能分担により効率的な地域医療体制を確保します。			財政局長	779,871
			市長	779,871
			査定区分	B
			前年度予算額	756,405
			増減	23,466
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 精神保健福祉事業（健康増進課）			予算額	30,177
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	30,539
<事業の目的・内容> 精神障害者に対し、必要な医療及び保護を行う体制の整備により、市民の精神保健の向上を図ります。また、総合的な自殺対策の推進により、安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。			財政局長	30,177
			市長	30,177
			査定区分	B
			前年度予算額	30,645
			増減	△ 468
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 精神保健福祉事業（こころの健康センター）			予算額	35,868
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	36,519
<事業の目的・内容> 精神保健福祉の向上を図るため、精神保健福祉相談や専用回線による電話相談「こころの電話」を行います。精神保健福祉に関する知識の普及として、市民向け講演会や広報誌の発行を行うとともに、関係機関職員等への研修を実施します。さらに、地域自殺対策緊急強化基金を活用し、自殺対策を実施します。また、「ひきこもり相談センター」にて、専門職員による支援を行います。			財政局長	35,868
			市長	35,868
			査定区分	B
			前年度予算額	33,679
			増減	2,189
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 精神保健福祉事業（精神保健課）			予算額	150,755
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	172,175
<事業の目的・内容> 市民の精神障害者への理解を深めるとともに、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図り、自立した地域生活が継続できることを目的とします。			財政局長	150,755
			市長	150,755
			査定区分	B
			前年度予算額	148,230
			増減	2,525
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 献血推進事業			予算額	507
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	517
<事業の目的・内容> 市民の献血に対する理解の向上により、献血実績を高めます。また、血液の確保量を増やすことにより、血液製剤の向上、国内献血による国内自給を基本とする安定供給の確保を図ります。			財政局長	507
			市長	507
			査定区分	B
			前年度予算額	507
			増減	0
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 こころの健康センター管理運営事業			予算額	9,158
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	9,200
<事業の目的・内容> 精神保健福祉に関する技術的中核機関である、こころの健康センター(精神保健福祉センター)の管理・運営を行います。 また、附属機関として「精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費支給判定委員会」並びに「精神医療審査会」を開催します。			財政局長	9,158
			市長	9,158
			査定区分	B
			前年度予算額	9,408
			増減	△ 250
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 地域精神保健福祉事業			予算額	950
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 125	要求	956
<事業の目的・内容> 在宅の精神障害者をより身近な地域で支援します。			財政局長	950
			市長	950
			査定区分	B
			前年度予算額	963
			増減	△ 13
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
事務事業名 健康づくり事業(健康増進課)			予算額	47,385
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求	55,330
<事業の目的・内容> 食生活の改善や運動習慣の確立・維持を始めとした望ましい生活習慣の定着を支援し、健康寿命の延伸を目指したヘルスプラン21(第2次)の推進を図ります。 生活習慣病予防のため、ウォーキングを推奨し、普及を図ります。			財政局長	47,385
			市長	47,385
			査定区分	B
			前年度予算額	19,330
			増減	28,055
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 健康づくり事業（地域保健支援課）		予算額	2,972
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 2,976
<事業の目的・内容> 健康増進法に基づき、健康や栄養に関する調査による地域の実態把握、健康課題の分析を実施します。また、市民の健康の保持増進を図るために健康づくりに関する事業を展開します。		財政局長	2,972
		市長	2,972
		査定区分	B
		前年度予算額	2,959
		増減	13
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 食育推進事業		予算額	4,260
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 4,313
<事業の目的・内容> 第2次さいたま市食育推進計画に基づき、食育の推進を行うことで、市民の食に対する意識の向上を図るとともに、心身の健康の増進を図ります。		財政局長	4,260
		市長	4,260
		査定区分	B
		前年度予算額	4,279
		増減	△ 19
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 感染症予防事業（地域医療課）		予算額	4,011
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 4,078
<事業の目的・内容> 感染症による重大な健康危機が発生した場合、あるいは発生が予想される場合に、市民への情報提供を始めとする感染防止等の対策を迅速かつ適切に行います。		財政局長	4,011
		市長	4,011
		査定区分	B
		前年度予算額	3,830
		増減	181
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 感染症予防事業（疾病予防対策課）		予算額	126,998
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 129,866
<事業の目的・内容> 感染症の予防及びまん延防止のため、検診、医療費公費負担、啓発指導、感染症発生動向調査等を行います。		財政局長	126,998
		市長	126,998
		査定区分	B
		前年度予算額	134,159
		増減	△ 7,161
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 新型インフルエンザ対策事業		予算額	5,039
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 9,462
<事業の目的・内容> 新型インフルエンザの発生に備え、市民の安全・安心を確保するため、医薬品や資器材の備蓄、医療体制等の整備など、必要な対策を行います。		財政局長	5,039
		市長	5,039
		査定区分	B
		前年度予算額	1,653
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	3,386
事務事業名 母子保健事業（地域保健支援課）		予算額	254,216
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 303,530
<事業の目的・内容> 専門的母子保健活動として、児童虐待発生防止のため、妊娠中から切れ目のない母子の支援を行います。 また、不妊に悩む夫婦に対し、相談や情報提供を行うとともに、特定不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。		財政局長	254,216
		市長	254,216
		査定区分	B
		前年度予算額	247,306
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	6,910
事務事業名 母子保健事業（疾病予防対策課）		予算額	630,750
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 636,177
<事業の目的・内容> 未熟児、障害を抱えた児童及び長期に療養を要する児童に医療費を助成し、児童及びその保護者に対する支援を行います。		財政局長	630,750
		市長	630,750
		査定区分	B
		前年度予算額	552,852
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	77,898
事務事業名 健康づくり健診事業		予算額	4,095,780
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 5,061,139
<事業の目的・内容> 市民の健康づくりを推進するために、健康診査、保健センターにおける健康教育等を実施するとともに、健康づくりに対する意識の向上と知識の普及・啓発を図ります。		財政局長	4,095,780
		市長	4,095,780
		査定区分	B
		前年度予算額	3,966,872
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	128,908

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 母子保健健診事業		予算額	1,473,332
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 1,489,824
<事業の目的・内容> 母子保健法に基づき、母子保健の向上を図るため、妊産婦や乳幼児及びその保護者を対象とする各種保健事業、保健指導、健康診査等を実施します。		財政局長	1,473,332
		市長	1,473,332
		査定区分	B
		前年度予算額	1,469,433
		増減	3,899
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 予防接種事業		予算額	3,258,108
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 125	要求 3,746,836
<事業の目的・内容> 不活化ポリオ、四種混合、二種混合、麻しん、風しん、BCG、日本脳炎、水痘、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防、高齢者インフルエンザ及び成人用肺炎球菌ワクチンの定期予防接種について、医師会等と委託契約を結び、予防接種を個別接種で実施します。		財政局長	3,258,108
		市長	3,258,108
		査定区分	B
		前年度予算額	3,113,598
		増減	144,510
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 保健所管理運営事業		予算額	201,151
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 125	要求 202,407
<事業の目的・内容> 保健所の施設管理や備品・機材等の保守・整備等を行います。 国民生活基礎調査等の各種保健統計調査の実施、保健統計書の作成、専門職研修等を行います。 病院・診療所・助産所等の開設・変更手続、衛生検査所の登録・検査、病院・診療所等の立入検査、医療機関の案内、医療に関する相談を行います。		財政局長	201,151
		市長	201,151
		査定区分	B
		前年度予算額	195,264
		増減	5,887
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 保健センター管理運営事業（保健総務課）		予算額	1,893
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 125	要求 1,912
<事業の目的・内容> 各区保健センターの保健業務の円滑な運営を図ります。		財政局長	1,893
		市長	1,893
		査定区分	B
		前年度予算額	2,103
		増減	△ 210
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 保健センター管理運営事業（地域保健支援課）		予算額	73,566
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/3目 保健所費	予算書P. 127	要求 82,657
<事業の目的・内容> 保健所内各課及び各区保健センターで使用する保健システムの運用・改修を行い、膨大な量の健診データ等を一括管理します。		財政局長	73,566
		市長	73,566
		査定区分	B
		前年度予算額	85,014
増減		△ 11,448	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 健康科学研究センター管理運営事業		予算額	30,124
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 127	要求 39,459
<事業の目的・内容> 健康科学研究センターが科学的・技術的な拠点となるよう、効率的な管理運営を図ります。また、市民の安全・安心を科学的な側面から支援するために調査研究を行い、検査等に必要な専門知識を習得します。		財政局長	30,124
		市長	30,124
		査定区分	B
		前年度予算額	29,707
増減		417	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 保健科学検査事業		予算額	100,163
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 127	要求 107,354
<事業の目的・内容> 感染症法などに基づく行政検査を正確かつ迅速に実施し、また科学的根拠に基づいた情報提供を行うことにより、地域保健業務を科学的・技術的に支援し、市民の健康増進に寄与します。市民の生命及び健康を脅かす健康危機発生に備え、的確な検査を迅速に行える検査体制を整備することにより、健康被害を最小限に留めます。		財政局長	100,163
		市長	100,163
		査定区分	B
		前年度予算額	92,164
増減		7,999	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 生活科学検査事業		予算額	158,087
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/生活科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 127	要求 168,549
<事業の目的・内容> 地域保健対策を科学的かつ技術的に支援するために、必要な試験・検査を行うことによって、市民の健康増進に寄与します。		財政局長	158,087
		市長	158,087
		査定区分	B
		前年度予算額	165,565
増減		△ 7,478	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 環境調査分析事業		予算額	66,130
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/環境科学課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/4目 健康科学研究センター費	予算書P. 127	要求 74,432
<事業の目的・内容> 大気汚染防止法や水質汚濁防止法などに基づく環境調査・分析事業を実施し、環境行政を科学的・技術的に支援することにより市民の安全・安心の確保に寄与します。		財政局長	66,130
		市長	66,130
		査定区分	B
		前年度予算額	60,090
		増減	6,040
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 動物愛護指導事業（生活衛生課）		予算額	6,717
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 127	要求 6,718
<事業の目的・内容> さいたま市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物適正飼養に関する啓発品の作成、飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成金の交付を通じて動物の愛護及び管理に関する意識の啓発を図ります。		財政局長	6,717
		市長	6,717
		査定区分	B
		前年度予算額	5,820
		増減	897
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 動物愛護指導事業（動物愛護ふれあいセンター）		予算額	43,247
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 127	要求 43,822
<事業の目的・内容> 動物愛護精神の高揚を図り、動物の適正飼養に関する知識を普及啓発し、人と動物の調和の取れた共生社会を実現するため、ふれあい教室・犬のしつけ方教室・犬猫の譲渡会等の愛護事業を実施します。また、狂犬病及び犬による咬傷事故等の発生を未然に防ぐため、野犬等の収容を行うほか、特定動物(サルやワニ等)の飼養許可、ペットショップ等の動物取扱業の登録及び監視指導を実施します。		財政局長	43,247
		市長	43,247
		査定区分	B
		前年度予算額	44,615
		増減	△ 1,368
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 環境衛生・薬務事業（生活衛生課）		予算額	23,239
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 127	要求 23,568
<事業の目的・内容> スズメバチの巣の駆除、樹木等への薬剤散布による衛生害虫の駆除、床上・床下浸水や道路冠水に対し、感染症等の発生を予防するための消毒を実施することにより、市民生活の衛生的環境の確保に貢献し、感染症等の発生の予防を図ります。また、墓地需要の増加に伴い、官民を含めた、将来的な墓地の需要供給を調査し、墓地行政の基本方針を策定します。		財政局長	23,239
		市長	23,239
		査定区分	B
		前年度予算額	30,035
		増減	△ 6,796
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 環境衛生・薬務事業（環境薬事課）		予算額	7,655
局/部/課	保健福祉局/保健所/環境薬事課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 127	要求 7,746
<事業の目的・内容> 市民の健康的な暮らしを守るため、理容業・旅館業等の環境衛生関連施設、医薬品販売業等の許可・登録等を行います。また、当該施設に対して監視・指導を行い、法の遵守状況を確認します。		財政局長	7,655
		市長	7,655
		査定区分	B
		前年度予算額	6,947
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	708
事務事業名 食品衛生事業（食品安全推進課）		予算額	1,705
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 127	要求 1,712
<事業の目的・内容> 食品検査の信頼性確保のための外部精度管理への参加、食品事業者の自主衛生管理の向上への支援、国及び都道府県政令指定都市等の諸機関との連絡調整、研修参加による食品衛生監視員の最新技術等の知見取得などに努めるとともに、所管法令等に係る情報収集を行います。		財政局長	1,705
		市長	1,705
		査定区分	B
		前年度予算額	1,524
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	181
事務事業名 食品衛生事業（食品衛生課）		予算額	18,091
局/部/課	保健福祉局/保健所/食品衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 127	要求 18,296
<事業の目的・内容> 食の安全を通して市民生活の安全を図るため、食品関連施設の営業許可、監視指導、食品検査及び市民への情報提供を行います。		財政局長	18,091
		市長	18,091
		査定区分	B
		前年度予算額	18,200
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	△ 109
事務事業名 食の安全確保対策事業		予算額	2,284
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 127	要求 2,309
<事業の目的・内容> 食の安全確保の推進のため、さいたま市食の安全委員会等を開催し、消費者、生産者、事業者及び学識経験者の意見を聴取し、施策に反映させるとともに、「食の安全基本方針」、「食の安全基本方針アクションプラン」及び「食品衛生監視指導計画」に基づく施策を推進します。		財政局長	2,284
		市長	2,284
		査定区分	B
		前年度予算額	2,300
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	△ 16

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 食肉衛生検査事業		予算額	45,181
局/部/課	保健福祉局/保健部/食肉衛生検査所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 127	要求 45,538
<事業の目的・内容> 食肉の安全を確保するため、さいたま市と畜場に搬入される牛・豚・馬等の家畜に対して、と畜検査、精密検査及びBSE検査等を行います。また、と畜場の施設や枝肉について細菌検査を実施し、食肉衛生に関する監視指導を行います。その他市内9か所の認定小規模食鳥処理場に対し、衛生指導のための巡回等を行います。			財政局長 45,181
			市長 45,181
		査定区分	B
		前年度予算額	47,064
		増減	△ 1,883
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 動物愛護ふれあいセンター管理運営事業		予算額	23,907
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/5目 環境衛生費	予算書P. 127	要求 24,253
<事業の目的・内容> 利用者に対する安全性と快適性を維持するため、適切な管理運営を実施します。			財政局長 23,907
			市長 23,907
		査定区分	B
		前年度予算額	23,585
		増減	322
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 浦和斎場管理運営事業		予算額	183,084
局/部/課	保健福祉局/保健部/浦和斎場管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 184,787
<事業の目的・内容> 遺体の火葬、葬祭場、葬祭用具(祭壇)の貸出し等浦和斎場の維持管理・運営を円滑に行います。			財政局長 183,084
			市長 183,084
		査定区分	B
		前年度予算額	334,219
		増減	△ 151,135
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 思い出の里維持管理事業		予算額	237,587
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 240,411
<事業の目的・内容> 市営霊園の施設管理を行うとともに、墓所、思い出の里会館等の管理運営を円滑に行います。			財政局長 237,587
			市長 237,587
		査定区分	B
		前年度予算額	230,234
		増減	7,353
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 ひかり会館管理運営事業		予算額	28,908
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 66,848
<事業の目的・内容> ひかり会館納骨堂及び斎場利用等の各種申請受付、台帳管理、使用料の収納並びに施設設備の維持管理を行います。		財政局長	28,908
		市長	28,908
		査定区分	D
		前年度予算額	22,295
		増減	6,613
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		
事務事業名 大宮聖苑管理運営事業		予算額	261,214
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 263,101
<事業の目的・内容> 施設の保守、火葬炉の運転、会葬者への対応等各々の部門において慎重かつ十分な対応を行い、市民が安心して施設利用できるよう、適正な維持管理を行います。		財政局長	261,214
		市長	261,214
		査定区分	B
		前年度予算額	260,437
		増減	777
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 火葬場周辺環境整備事業		予算額	13,003
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/6目 葬祭霊園費	予算書P. 129	要求 15,035
<事業の目的・内容> 火葬場建設事業に伴う周辺環境整備事業として、地元自治会等の要望事項に基づき、道路整備をはじめとした環境整備を行います。		財政局長	13,003
		市長	13,003
		査定区分	B
		前年度予算額	2,472
		増減	10,531
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 高等看護学院管理運営事業		予算額	58,508
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 131	要求 59,604
<事業の目的・内容> 地域医療の充実を図るために設立された看護師養成施設の管理運営を行うとともに、情操豊かな人間性を養い、看護に必要な専門的知識と複雑化する疾病構造に対応できる判断能力、応用能力、問題解決能力及び技術を修得させ、社会に貢献することのできる有能な看護師を育成します。		財政局長	58,508
		市長	58,508
		査定区分	B
		前年度予算額	72,058
		増減	△ 13,550
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満

※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

事務事業名 学生宿舎管理運営事業		予算額	9,734
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 131	要求 9,814
<事業の目的・内容> 全国より広く優秀な人材を確保し、看護学生の勉学に資するための教育・厚生施設として設置された学生宿舎の管理運営を行います。		財政局長	9,734
		市長	9,734
		査定区分	B
		前年度予算額	11,529
		増減	△ 1,795
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 教科研究等事業		予算額	2,237
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/7目 高等看護学院費	予算書P. 131	要求 2,237
<事業の目的・内容> 看護師養成施設の専任教員として必要な専門知識を習得し、看護教育の内容の充実と向上を図ります。		財政局長	2,237
		市長	2,237
		査定区分	A
		前年度予算額	2,089
		増減	148
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 公衆便所維持管理事業		予算額	53,844
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 54,455
<事業の目的・内容> 市営の公衆トイレを維持管理することにより、公衆衛生と市民サービスの向上を図ります。		財政局長	54,144
		市長	54,144
		査定区分	B
		前年度予算額	54,128
		増減	△ 284
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 病院事業会計繰出金		予算額	1,884,741
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/4項 病院費/1目 病院費	予算書P. 139	要求 1,887,291
<事業の目的・内容> 地方公営企業法に基づき、病院事業会計における性質上、病院収入をもって充てることが適当でない経費、能率的な経営を行ってもなお病院の収入のみをもって充てることが困難な経費等について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	1,887,291
		市長	1,884,741
		査定区分	B
		前年度予算額	1,746,040
		増減	138,701
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 国民健康保険事業特別会計		予算額	133,678,000
局/部/課	財政局/債権整理推進部/収納対策課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	財政局/債権整理推進部/収納調査課	要求	135,554,888
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	財政局長	133,678,000
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課	市長	133,678,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険加入者が病気やけがをした場合の給付(自己負担を除く費用の支払)や、加入者が出産又は死亡した場合の一時金の支給を行います。また、特定健診など、加入者の健康の保持増進に役立つ事業を行います。		査定区分	B
		前年度予算額	116,452,000
		増減	17,226,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
会計名 後期高齢者医療事業特別会計		予算額	20,469,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	要求	20,470,244
<事業の目的・内容> 75歳以上の方と、一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とした医療保険制度である後期高齢者医療制度について、運営主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合と分担し、制度の円滑な運営のための事務を行います。		財政局長	20,469,000
		市長	20,469,000
		査定区分	B
<事業の目的・内容> 75歳以上の方と、一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とした医療保険制度である後期高齢者医療制度について、運営主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合と分担し、制度の円滑な運営のための事務を行います。		前年度予算額	19,535,000
		増減	934,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
会計名 介護保険事業特別会計		予算額	76,359,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課	要求	76,531,515
<事業の目的・内容> 介護保険料の賦課・徴収、要介護認定、介護保険サービス利用に対する保険給付等の事務を行い、制度の円滑な運営を図ります。また、地域支援事業として、要介護認定者となることを予防する介護予防事業や地域包括支援センターの設置・運営及び要介護者又は家族介護者を支援する事業を行います。		財政局長	76,358,829
		市長	76,359,000
		査定区分	B
<事業の目的・内容> 介護保険料の賦課・徴収、要介護認定、介護保険サービス利用に対する保険給付等の事務を行い、制度の円滑な運営を図ります。また、地域支援事業として、要介護認定者となることを予防する介護予防事業や地域包括支援センターの設置・運営及び要介護者又は家族介護者を支援する事業を行います。		前年度予算額	72,713,000
		増減	3,646,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。

会計名	病院事業会計	予算額	18,999,831
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/庶務課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/庶務課病院施設整備室	要求	19,438,458
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/財務課	財政局長	17,526,680
局/部/課	保健福祉局/市立病院経営部/医事課	市長	18,999,831
予算書	病院事業会計予算書	査定区分	B
<事業の目的・内容> さいたま市唯一の公立病院であり、地域の基幹病院として、市民が必要とする医療機能と役割を持った信頼される病院を目指します。 地域がん診療連携拠点病院としての高度医療機器の整備、緩和医療としてのがんサロン運営支援など、質の高い医療を提供します。 また、老朽化している施設及び設備を更新し、安定した医療提供体制の維持と医療機能の強化を図ります。		前年度予算額	20,170,328
		増減	△ 1,170,497
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。
 ※ 消費税については、要求時点では10%で見込んでいたため、査定で適切に精査したため、査定率に影響する場合があります。